

第 28 回ソフトバレー・東海ブロックフェスティバル IN 各務原

第 28 回東海ブロックフェスティバルが平成 30 年 11 月 24 日(土)～ 25 日(日)に岐阜県各務原市総合体育館で開催されました。参加チーム数は、6種別に東海4県各2チームの 48 チームです。

この大会は東海4県の回り持ちで開催されており、本年度は岐阜県ソフトバレーボール連盟が運営を担当しました。

初日は、代表者会議のあと選手が体育館に集合し、勇壮な各務原太鼓の歓迎を受けました。開会式は、浅野各務原市長始めご来賓の方々の出席をいただき行われました。交流宣言は地元岐阜県関市の小学生チーム関旭ヶ丘ジュニアの選手です。子供らしく元気な声で宣言を行いました。

その後、各種別4チーム毎のグループ戦を行い第1日目は終了しました。

2日目は、各種別の順位決定戦が行われました。どのコートでも白熱した試合が見られました。特に小学生の元気な掛け声や各種別での年齢を感じさせない闘志あふれるプレーが印象的でした。また、ファミリーの部ではおじいちゃん、おばあちゃんとお孫さん2人のチームもあり、ソフトバレーならではの風景でした。

年齢の若い種別では強いスパイク、レシーブとバレーボール以上の迫力もあり、またファミリー、小学生ではラリーが長く続く場面も多く、ソフトバレーの良さが見られた大会ではなかったかと思います。

競技終了後は閉会式が行われ、全チームに賞状と岐阜県ゆかりの景品が手渡されました。

その後、各県毎に集合写真を撮り、来年の愛知県での再会を約束して帰路につきました。

閉会式の不手際等、運営面で参加者にご迷惑をお掛けしましたが、皆様のご協力のおかげで何とか大会を終了することができました。

参加していただいた選手の皆さん、日本ソフトバレーボール連盟及び東海ソフトバレーボール連盟各位及び運営していただいた皆さんに感謝致します。

ありがとうございました。

岐阜県ソフトバレーボール連盟 会長 前田英典